

# 新しい学習指導要領における外国語活動・外国語の目標

## 外国語活動

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

## 小学校外国語科

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

## 中学校外国語科

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

## 高等学校外国語科

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

# 小学校高学年外国語の目標

(1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

I want to join the soccer team.  
What club do you want to join?

I like running.

I can run fast.

I want to enjoy sports day.

What event do you want to enjoy?

Let's Try!



- アルファベットの大・小文字に慣れ親しむ
- アルファベットの文字の認識
- 読む・書く
- アルファベットの文字には二種類の読み方があることを知る
- アルファベットの音に慣れ親しむ
- 単語を聞いて初頭音が分かる
- 単語の認識、単語に見慣れる、文中に単語カードを置く
- 単語を書き写す

**読む・書く力の基礎**  
**自ら読もう・書こうとする姿勢**



**中学校英語科**



- 例文を参考に書く、清書する、友達の清書を読む
- 英文を読む(音声を真似て言う)
- 英文を見ながらそれが読まれる音声を聞く
- 読み聞かせを文字を追いながら聞く
- 絵本の読み聞かせを絵本を見ながら聞く

## 外国語 第2節英語 1目標

### (2) 読むこと

- ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
- イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

### (5) 書くこと

- ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。  
また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。
- イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

## 「読むこと」

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

(ア) 活字体で書かれた文字を見て、どの文字であるかやその文字が大文字であるか小文字であるかを識別する活動。

(イ) 活字体で書かれた文字を見て、その読み方を適切に発音する活動。

## 「書くこと」

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

(ア) 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字、小文字を書く活動。

## 「読むこと」

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(ウ)日常生活に関する身近で簡単な事柄を内容とする  
掲示やパンフレットなどから、自分が必要とする情報を得る  
活動。

(エ)音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、  
絵本などの中から識別する活動。

## 「書くこと」

ア 語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

(イ) 相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動。

(ウ) 相手に伝えるなどの目的をもって、語と語の区切りに注意して、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ基本的な表現を書き写す活動。

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

(エ) 相手に伝えるなどの目的をもって、名前や年齢、趣味、好き嫌いなど、自分に関する簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書く活動。